



野木町長
真瀬宏子

元気に一歩未来へ

4月となり新しい門出を迎えた方も多いと思います。どうぞよきスタートが切れますように！とお祈りいたしております。

町も新年度を迎え、新たな気持ちで仕切り直しの上、新型コロナウイルスへの感染を抑制するためにもワクチン接種をスムーズに進めていきたいと思っております。

近年の大規模な自然災害発生や世界的な感染症の広がりに出会う度に、過去にもこのようなことが起こったに違いないと思つて振り返ります。地震、噴火、津波、飢饉、疫病の流行など、人類史上、何度も同じような出来事が起きました。

私たちのDNAにはそれを乗り越えてきた力が潜んでいると思います。歴史は繰り返し、その中に改めて新しい学びを発見します。困難な状況の時は、いつも人と人との繋がりや絆が大きな勇気をお互いに与えあい、新しい時代の

扉が開かれてきたと思います。今もしみじみ思っています。

現在は世界中で情報伝達がグローバル化し、かえって混乱しやすいところもあつて、判断が難しい時代ですが、常に生命第一を基準に進んでいくことが大切だと思います。

この度も皆様には、コロナ禍に立ち向かうご協力をしっかりと担っていただいております。本来にありがたく感謝いたします。

ワクチンの効果が確認できるまでは、お互いに辛抱強く頑張つてまいりましょう。躍動する生命に満ちる4月にふさわしく、元気に一歩未来へ！という気持ちで、みんなで乗り越えていきましょう。



図書館コーナー

Vol. 1

問町図書館 ☎(57)2811

図書館では、毎月テーマを決めて企画展示を行っています。このコーナーでは、その一部をご紹介します。

◆◆ 一般図書 ◆◆

4月の企画展示 「春に読みたい本」

新しい場所へ飛び立つ人へ、春に読んでみたい本を集めてみました。



【羊と鋼の森】

《宮下 奈都 / 著 文藝春秋》

ピアノの調律に魅せられた1人の青年が調律師として成長する姿を温かく静謐な筆致で綴った長編小説。2016年本屋大賞受賞。

★★ 児童図書 ★★

4月の企画展示

「ロングセラー・ベストセラーの本」

4月23日は「子ども読書の日」多くの人に語り継がれる本を集めてみました。



【くろくんとふしぎなともだち】

《なかや みわ / 著 童心社》

おさんぼをしていたくろくんが偶然出会ったのは、何とバスでした。バスのために道路を描いてあげたくろくんですが…。バスに船、新幹線まで！たくさんののりものが登場。クレヨンたちも大活躍します。